



コミュニティの場を作る建築提案国際ワークショップ

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2022年02月15日 ～2022年03月10日	日本	アアルト大学	<ul style="list-style-type: none"> 環境システム学科 建築学科 学部2年生 学部3年生 	(芝浦工業大学) 学生10名、学生バイト2名、 教員3名 (アアルト大学) 学生17名、教員3名	松下 希和(環境システム学科) 山代 悟(建築学科) 鈴木 俊治(環境システム学科)



図1 参加学生の提案

本プログラムはヘルシンキのアアルト大学建築学部のAntti Ahlava教授と大学院の学生とともに豊洲公園周辺を調査し、そこで得た課題をもとに、地域住民のためのコミュニティ施設と国際的なビジネスが展開するMICE機能、それらをつなぐランドスケープを提案することを目的とした。敷地に来られないアアルト大学の学生に芝浦の学生が情報を提供しつつ、同じ課題を両校の学生がほぼ同時に行った。設計の過程ではオンライン上で互いの案に意見を述べ合う機会もあった。オンラインで中間、最終発表が行われ、両校からそれぞれ3名の教員がグループに分かれて、個々の発表を講評した。オンラインという制約の中で、同じ敷地の同じ課題に向き合うことで、相互に学ぶ点は多かったと思う。